

## 北九州市立八幡病院の建設予定地等について

市立八幡病院については、今年8月に、移転建替えに向けて、具体的な取り組みに着手することを表明し、建設予定地等の検討を行ってきました。

今回、さまざまな視点から総合的に検討を行った結果、「八幡東区尾倉小学校跡地」を建設予定地とし、あわせて、プロジェクトチームを設置し、新病院の基本構想の策定に着手します。

**1 建設予定地**

八幡東区尾倉小学校跡地（八幡東区尾倉二丁目6番）（別紙）

敷地面積：約1万7,000㎡

《参考》現八幡病院

八幡東区西本町四丁目18-1

敷地面積：約1万2,000㎡

**2 選定理由**

建設予定地については、病院事業への財政負担の軽減や市有財産の有効活用の観点から、一定規模の面積が確保できる市有地としました。

八幡病院に、引き続き求められている救急医療、小児医療、災害医療といった広域性を有する政策医療を担っていくためには、現在地の近傍で本市の中心部に位置する「尾倉小学校跡地」が最適地であると考えます。

なお、「尾倉小学校跡地」は、一体の土地で必要な面積を確保することができ、車でのアクセスがよく、バスやJRといった公共交通機関の利便性に優れています。

**3 基本構想の策定****(1) 趣 旨**

庁内に関係局、八幡病院の医師、医療関係者からなるプロジェクトチーム（PT）を設置し、新病院が今後目指すべき方向性を実現するにあたっての診療体制や施設等について、基本構想を策定するもの。

**(2) スケジュール（予定）**

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ・平成25年 3月    | 基本構想（素案）の公表  |
| ・平成25年 3月～4月 | パブリックコメントの実施 |
| ・平成25年 5月～   | 基本計画の策定に着手   |

問い合わせ先 病院局経営課

担当：末吉、吉田 電話：582-3055

# 新市立八幡病院建設予定地位置図

